



月見草

第1561回例会報告

平成30年 7月 26日 (木) 晴れ

会長告知

会長 北原 厚子

「ロータリーの魅力」

★幹事報告

【報告事項】
理事会報告

1:8月2日1562回納涼例会承認されました。別紙スケジュールが会員各位に届きます。

2:8月9日1563回例会第33期決算報告です。

3:8月23日1564回例会青少年奉仕委員会担当の外部講師例会です。

4:8月30日ガバナー補佐事前訪問例会です。

5:西日本水害の義援金1560回例会時に15万円集まりました。本日もお願いします。

6:8月11日諏訪湖クリーン祭の下諏訪町小学生湖上観察会皆様の協力をお願いします。

【受領文書】

1:「バギオだより」が届きました。回覧します。

本日はガバナーエレクトの古川さん、ようこそ諏訪湖ロータリークラブにお越しくださいました。私は昨年エレクトとしてRLI, PETSなどの研修を受講してきました。回りを見渡せば立派な人ばかりで、私は場違いな所にいるのではないかという不安と緊張で回りの方を見ることもできず、ずっと下を向いていました。

そんな私を変えてくれたのはRLIでした。RLIはいわゆる講義の研修会ではなく参加者のディスカッションで進んでいきます。初回は自分に自信がなく、恥ずかしさもあって、なかなか考えがまとまらずドキドキしていましたが、最終回では、自分の思い、考えを伝えることができたのではないのかなと思いました。そんな時、古川さんは優しい目で私に適切なアドバイスをくださいました。「まずは、ロータリーの手続要覧をしっかりと読んでみてごらん」と・・・私の能力では、それを何度読んでも忘れ、また読む。の繰り返しでした。そして一年間ロータリーについてのさまざまな本を読んでいるうちにだんだんロータリーに興味を持ち始め、次第にロータリーが楽しくなってきたのです。ロータリーの魅力は人によってちがうものと思いますが、その中で一番にあるものは何か。それはいろんな立派な人と知り合いになって、いろんな違う世界のひとたちの、一流の人たちの話を聞きながら、自己研さんというか、自己発展というか、そういう機会に恵まれる。それが一番最初の魅力であり、また皆に共通した最大の魅力だろうと思います。異業種の人たちが集まって、そこでいろいろと得るところがある。それが最初の魅力だろうと思います。それから先に述べたようにロータリーを理解する、それが私は大きな魅力につながると思います。今回会長という、重い責任あるお役をお受けし私の今まで明るく伸び伸びと生きてきた人生が、一気に暗く重い世界に一変してしまいました。しかし、RLI、PETSなど、クラブ以外の仲間と巡り合いわずかであっても、ロータリーの会長をお受けしたことにより、自分が成長できたような気がしています。自分を変えてくれたロータリーの仲間たちに感謝し、これからも自分のロータリー観にそった魅力を深めて行きたいと思います。



| ♪出席報告 | | ♪ニコニコBOX | | ♪今週のことば | |
|-------|-------|----------|---------|-------------------------------------|--|
| 会員数 | 38人 | 11名 | 30000 | 古川さん、藤井さん本日は諏訪湖ロータリークラブへようこそ | |
| 出席対 | 38人 | 累計 | 106,000 | お越しくございました。古川さん本日は卓話宜しくお願い致します。 | |
| 出席者 | 26人 | 目標額 | 60万円 | 楽しみにしております。北原 厚子 | |
| 出席率 | 68.4% | 達成率 | 17.7% | 古川様本日はお忙しい中当クラブへお越し頂きありがとうございます。古川様 | |
| 前回修 | 76.4% | | | らしい卓話を楽しみにしております。宜しくお願い致します。小口直久 | |



大変長らくご無沙汰しておりました。大阪北部地震の節は皆様よりお見舞いの連絡をいただき、ありがとうございました。
高槻ロータリークラブ 藤井 敏雄様

職業奉仕委員会 担当例会 会員卓話

「私とロータリー」

松本西南ロータリークラブ
ガバナーエレクト 古川 静雄様

- 自己紹介
 - 職業奉仕
→司法書士歴40年。昭和53年入会(1978年)
→事務所のレベルアップ。現在10名で運営。ガバナー職務に向けての体制作り。
→ロータリーをしっかりと事務員に説明。
 - ロータリー歴
→ロータリー歴30年。昭和63年入会(1998年)
→R L Iでの目覚め
- R L Iに参加して
 - 真剣に議論。→なぜ、なぜ、なぜ、本質を考える。
 - 自分のクラブの再認識。→違いを発見。
 - 2,000人が友達。→異業種交流の素晴らしさ。
- ノミネーとしての経験
 - 第2600地区の問題点。
→人事(ガバナー、地区委員、)
→研修(基礎知識の不足)
 - 地区事務所の存在。
→負担の軽減
 - 改革のスタート
→他地区の状況
- 松本西南RCの奉仕活動
 - 植樹
 - なんでも相談会
 - 広報活動



<<諏訪湖情報2>> 沖野先生からの報告7月25日

25日午前中の観測値から

表層の水温は午前中ですが、すでに28℃以上(水深4m; 22℃、水深5m; 19℃)になり、午後には29℃を超えるほどの状態となり、ワカサギにとっては住みにくい状態です。下層の貧酸素層は4m以深ですが、前回よりも若干深い層に移動しているように感じます。いずれにしても水温の高い層と酸素の低い層に挟まれてワカサギは居心地の悪い思いをしていることでしょう。表層の酸素量が飽和度100%程度と諏訪湖の夏にしては低いのですが、透明度が高いので植物プランクトンの量が少ないのが原因でしょう。少々気になる数値ではありますが。